

# まちを美しく 推進功労者・

## 入賞者を表彰

ポスターコンクール



1年・日比彩乃さんの作品



2年・出村美紗さんの作品



3年・坂本香那さんの作品



4年・土屋早紀さんの作品



5年・藤村佳苗さんの作品



6年・土屋勇太郎さんの作品

道路・公園・公共施設の清掃など、長年地域の美化活動に努められた方を表彰する美化推進功労者と、美化意識の高揚を図るため市内小学生から募集した美化ポスターコンクール入賞者が次のとおり決まりました。敬称略・順不同

○美化推進功労者

▽市長表彰 ▼個人の部 中谷カヨ子(中新田)、渡邊仲江(上今泉)、岡本喜代志(望地)、北村怜子(杉久保)、橋本千代子(杉久保) ▼団体の部 海老名コーラス自治会(中新田)、中新田

第二自治会第一町内会(中新田)、望地団地自治会(望地)

▽会長表彰 ▼個人の部 結城義正(国分北)、伊藤九萬男(国分寺台)、中村とり(東柏ヶ谷)、新岡イツ(東柏ヶ谷) ▼団体の部 望地自治会第五組(望地)、勝瀬壽会(勝瀬)

○美化ポスター(応募648点)

▽優良賞 ▼1年 日比彩乃(中新田) ▼2年 出村美紗(杉本) ▼3年 坂本香那(東)

▼4年 土屋早紀(上星) ▼5年 藤村佳苗(海老名) ▼6年 土屋勇太郎(杉本)

▽優良賞 ▼1年 飯田耕一(海老名)、鈴木晴信(大谷)、倉田瑞穂(大谷) ▼2年 塚田健斗(上星)、柏木美穂(杉久保)、中川裕貴(杉本) ▼3年 田沢友美(海老名)、小安麻由(上星)、小林梓(杉久保) ▼4年 坂田貴啓(今泉)、田中志奈(大谷)、寺田愛(杉本) ▼5年 角田裕明(上星)、

▼6年 川島範子(社家)、細江彩花(杉本)、米山千春(杉本) ▼7年 柳田英里(杉久保)、蓮見寛人(杉本)、紅悠太郎(東柏ヶ谷) ▼8年 水本佑花里(海老名)、富田亘(社家)、都丸裕紀(社家)、星野奈々(上星) ▼9年 山口舞子(有馬)、山本愛理(上星)、坂本瑞希(杉本)、猿田陽子(杉本) ▼10年 倉田彩加(大谷)、

秋永美沙子(杉本)、福島広大中(新田) ▼11年 金高麻衣子(有馬)、今田茜(海老名)、池田茜(上星)、西塚大貴(杉久保) ▼12年 貝瀬巴菜(大谷)、黒川大司(柏ヶ谷)、井上悠紀(杉久保)、岡本麻里亜(杉久保) ▼13年 山口修平(有馬)、高橋幸奈(大谷)、寺籠俊祐(社家)、山中真奈美(上星)。

◎資源対策課(内54)。

小さい子には意味もよく理解されないこの歌詞を、先生のタクト一本によって荘重に奉唱したのだった。当時この例祭に参列した方の感想では、式中私語する児童は一人もなく、この式歌によって式が大いに盛り上がったという。式典が終わると紅白の打菓子が配られ、児童は自由解散となった。

大正九年当時高等科二年生だった私は、それまで四年間例祭に参列していたが、この式歌を歌った記憶はない。この式歌の制定は、それよりずっと以後の昭和十年ごろらしい。そしてその終期は、太平洋戦争が激しくなってきた昭和十八年までという。作詞・作曲者は、残念ながら明らかでない。

たとえ短い寿命であったにせよ、神社に式歌がありそれを奉唱するなど極めて異例のことで、如何にも相模の古社にふさわしい行事だったと思うのである。

(池田 武治)

# あなたに合った学習活動 ボランティアバンク制度

## ご利用ください

生涯学習課(内679)

(表1) ボランティアバンク登録者名簿 設置場所一覧

○ コミセン (10館)
○ 文化センター (勝瀬、国分寺台)
○ 市民活動サポートセンター
○ 図書館、有馬図書館
○ 運動公園体育館、北部公園体育館
○ 中央公民館
○ 温故館
○ 青少年会館
○ 保健相談センター、子育て支援センター
○ 総合福祉会館、わかば会館
○ 教育センター (図書館3階)
○ 生涯学習課

(表2) 指導・学習内容の概要

分野	内容(例)
健康・スポーツ部門	球技、武道、ダンス、登山、ウォーキングなど
芸術・趣味・娯楽部門	音楽、美術、俳句、囲碁、生け花、茶道など
生活技術部門	園芸、工作、育児・教育相談、料理など
情報部門	語学、コンピューター関連など
職業・生産技術部門	経営労務
自然・社会生活部門	歴史、環境問題など
子ども活動部門	リトミック、書道など

市では、「生涯学習ボランティアバンク」制度を実施しています。これは、芸術、スポーツ、生活技術などの知識や技術をボランティアで市民のみなさんに教えてくださる方を名簿に登録し、市民が原則として無料で学習活動

動に利用することで、学ぶ楽しさ、教える喜びを分かち合える地域づくりを進めることを目的としています(ただし、交通費などは利用者が負担)。

ボランティアバンク登録者名簿は、コミセンなどの公共施設に置いてあります(閲覧自由・表1参照)。学習内容の概要は(表2)のとおりです。あなたに合った学習活動を見つけてください。また、さまざまな分野のボラ

ンティアバンク登録者の方と交流できる研修会を1月20日(日)午前10時から市役所7階会議室で開催します。参加希望の方はお問い合わせください。

1月20日に交流研修会 名簿はコミセンなどで



### 第5分団に最新型消防ポンプ車を配備

市では、このたび海老名市消防団第5分団(上郷地区)に最新型消防ポンプ消防車を配備しました(写真上)。ホースカーの積載により、ホースの運び出しがよりスムーズにできるなどの特長を持ち、機動力の一層の向上に役立っています。

消防本部 (☎231・0355)。

●豊田教育委員を再任

市は、任期満了となる教育委員の豊田雄三氏(柏ヶ谷在住、71歳)について、市議会の12月定例会で同意を得て再任しました。

任期は平成17年12月12日までの4年間です。同氏は、昭和62年6月から教育委員。その間委員長を4回務め、今回が5期目となります。総務課(内657)。

## 海老名むかしばなし

### 有鹿神社 祭礼式歌



もあつた。また、一村一校だった海老名尋常高等小学校の尋常科五年生以上の学童は、校長以下各担任に引率され、約2\*の海老名耕地の道をたどって神社に到着、河原口の第三飯教場(分校)の三年生以下の児童と合流し拜殿前に整列、式典に加わった。拜殿内には、村長、地域代表や名譽職の方々、小学校長、駐在巡査、宮世話人たちが列席、神官により神事が執行された。その式の中ほどで、学童が次の式歌を斉唱したのである。

一、この鎮宮に鎮まりて 君と民との幸あれと

ただひとすじに祈るらん 神の御稜威の尊しや

二、この大前に額づきて 皇帝の御栄えを 常盤堅盤に祈るなり

神の御稜威の尊しや

小さい子には意味もよく理解されないこの歌詞を、先生のタクト一本によって荘重に奉唱したのだった。当時この例祭に参列した方の感想では、式中私語する児童は一人もなく、この式歌によって式が大いに盛り上がったという。式典が終わると紅白の打菓子が配られ、児童は自由解散となった。

電話で海老名の昔話が聞けます

1/10まで 第268話 伊勢参りの話

1/11~2/11 第269話 鳥合戦

☎233・33333 みんなみんな